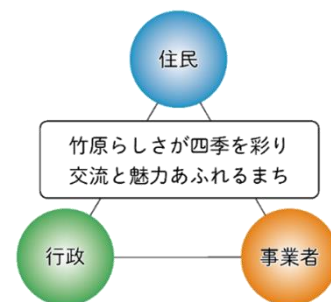


景観まちづくりの推進（住民・事業者・行政の役割と取組）

景観計画の将来像に掲げる「竹原らしさが四季を彩り、交流と魅力あふれるまち」の実現に向けて、住民・事業者・行政等がそれぞれの役割を認識し、良好な景観形成に向けた取組を協働で進めることが重要です。

【計画実現に向けた役割】

- 住 民：清掃や植栽活動など地域の景観づくりに主体的に参加。
- 事業者：地域貢献の一環として景観づくりに参加、実践。
- 行 政：国・県・近隣市町と連携し総合的な景観施策の実施。



【計画推進に向けて取組】

- 景観まちづくりに関する事業等の実施（竹原駅前エリアや国道 185 号・432 号の整備）
- 景観まちづくりへの意識醸成（竹原市景観 17 選、景観まちづくり団体の設置）
- 景観まちづくりのルール・体制づくり（景観審議会の設置、景観アドバイザー制度の導入）



竹原駅前エリアウォークアブルビジョン
（令和 3 年 2 月策定）



国道 185 号の植樹

委員会での主な意見

- 届出及び景観形成基準の運用をスムーズに行うためには、届出より前に事前相談や事前協議を受け付け、事業者等と話し合いながら一緒に景観形成を進めていくことが大事。
- 山林景観は意外に見過ごされがちで、知らない間に開発行為が進んでいる場合があるため、景観資源として景観計画で位置付けておくことが必要。
- 色彩基準は、数値や文字ではイメージしづらいため、色彩パレットや実際の建材の色等から色彩を示すなどした方が良い。
- 太陽光発電設備や建築設備の目隠し等はもう少し景観に深く配慮し、重要な景観を守るべき場所については、形状や色彩などの基準の設定と事例を示した方が良い。
- 景観アドバイザー制度をできるだけ早く導入し、運用しながら景観づくりを進めて欲しい。

今後の予定

今後は、重点地区での住民説明会、パブリックコメント（市民意見の募集）を行い、みなさまの意見を反映した景観計画（案）を作成します。

その後、第 5 回景観計画策定委員会での審議及び都市計画審議会での意見聴取を行い、「竹原市景観計画」を策定します。

また、計画策定後は、景観条例及び屋外広告物条例の制定・施行を行います。

令和 3 年度 竹原市・景観づくり通信 Vol. 6



令和 3 年 3 月発行

竹原市景観計画

問い合わせ
竹原市役所 建設部 都市整備課
TEL:0846-22-7749 FAX:0846-22-8579
E-Mail : toshi@city.takahara.lg.jp

- 1) 良好な景観形成のための行為の制限
- 2) 景観まちづくりの推進
- 3) 竹原市景観 17 選の決定

令和 3 年 3 月 15 日に第 4 回景観計画策定委員会を開催し、良好な景観形成のための行為の制限（届出対象行為、景観形成基準）、景観まちづくりの推進（住民・事業者・行政の役割と取組）等について審議しました。

また、「竹原市景観 17 選」の最終審査を行い、17 作品が決定しました。

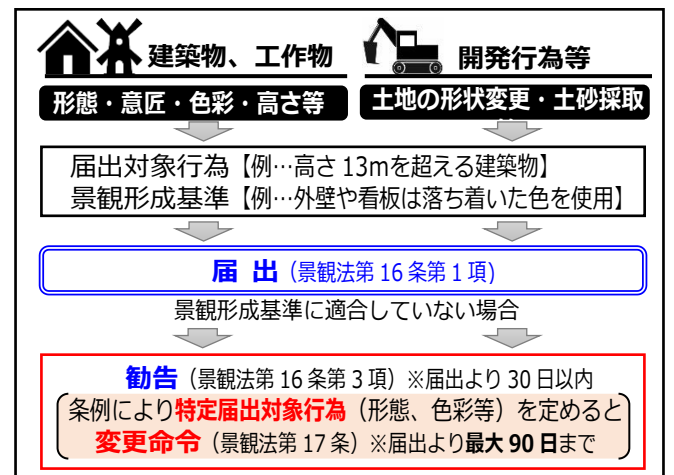


良好な景観形成のための行為の制限（届出対象行為、景観形成基準）

一定の規模や基準を超える建築物や土地の形状変更は景観に大きな影響を及ぼす恐れがあります。

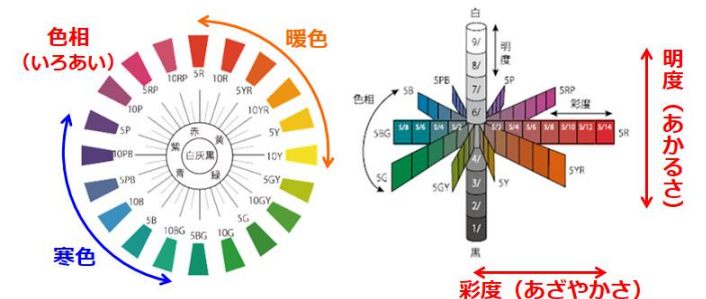
本市では、市全域についてはこれまで通り、県の景観条例に準拠した届出対象行為と景観形成基準を定めるとともに、屋外広告物や太陽光発電設備等について、主要な展望地からの眺望の妨げにならない設置や色彩等の基準を新たに定めます。

また、重点地区については、地区の現状や景観づくりの方針を踏まえ、建築物の高さや外壁の色彩基準（基本色や推奨色）等を上乘せして定めます。



【重点地区の景観形成基準（一部抜粋）】

- 竹原駅前周辺地区
1 階店舗部分は道路側をオープンとするなど、賑わいを感じられる景観形成に配慮する。
- 竹原シンボルロード周辺地区（国道 432 号沿道）
建築物や広告物は、西方寺普明閣等からの眺望景観に配慮した意匠や色彩とする。
- 町並み保存地区周辺地区
建築物は和風調、屋根は勾配屋根・瓦屋根とする。看板等は周辺の景観との調和に配慮する。
- 忠海市街地周辺地区
黒滝山を見上げる眺望および見下ろす眺望を阻害しないよう、建築物の規模等に配慮する。



色彩基準（色相・明度・彩度を設定）

竹原市景観 17 選の決定

本市の魅力的な景観の再発見と良好な景観づくりへの意識啓発を図るため、市内の「好きな景色」や「次世代に残したい風景」の写真を募集しました。応募写真 199 作品について、一般投票及び景観計画策定委員会での審査を行い 17 作品が決定しました。皆様たくさんのご応募ありがとうございました。

竹原町
(鎮海山城跡への山道で撮影)



「鎮海山の竹林」
竹林といえば小吹ですが、竹小側から登る鎮海山にも「かぐや姫」が現れそうな趣のある竹林があります。

築地海岸



ハチの干潟の夜明けです。
今は今年の豪雨で流木が散見されます。

港町



旧佐々木ホテル近くからの夕景です。

高崎町 豊山窯上



1. 太陽が大久野島の鉄塔を冠をかぶった状態を撮る
2. 阿波島と小島を結ぶ島のすそが出る潮位が大切
3. 雰囲気盛り上げるための船が必要で又、その位置
4. 当日の天候が晴天であること
この4つの条件が整うのは非常に難しく、1枚の写真を撮るのに3年かかりました

バンブー公園



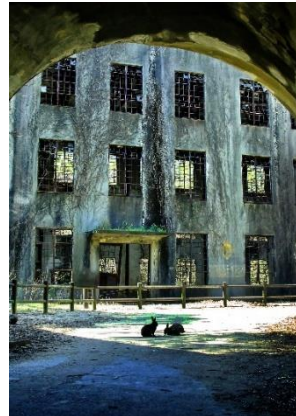
バンブー公園の桜の季節は昼間と夜間に見る景色が各々違った趣があります。

忠海町 (黒滝山)



黒滝山の頂上から見る忠海の町並みと海と山

大久野島



「戦争と平和」
戦争の傷跡が残る遺構が島の彼方此方に存在していますが、島内を伸び伸びと走り回るウサギ達に癒されながら戦争と平和について考えさせられます。

本町



「ふたり旅」
西方寺山門からの雪景色です。今は参道南側の家がなくなり残念です。

町並み保存地区



古い町並みが夕暮れと共に、両側には、竹明かりがともしりその中で、石畳みの上を夫婦で楽しく歩く姿は、むつまじくごやかさを感じる一枚であります。

本町



笠井邸2階からの雨の町並みです。

普明閣の境内から撮影



「普明閣」
自他共に認める代表的な景観といえるのが普明閣です。竹小時代はここが遊び場で、4時半と5時のサイレン、広銀のコガネムシが流れる夕方まで普明閣で友達と遊んでいました。(1988年撮影)

普明閣周辺



竹原のシンボルと言われている普明閣。
普明閣から眺める竹原の町の光景は古い時代にタイムスリップした様な錯覚に陥ります。

福田のしし舞い



毎年10月に行われます。
小学5年生のたいこに合わせて、獅子舞が行われます。

忠海東 神明祭



竹や木で組まれた飾りつけをした「神明さん」を引き回し、夕方に火を点ける伝統的な火祭り。他の地区では見られない祭りです。

吉名町 松本煉瓦付近



「落日」
吉名町は明治時代から煉瓦の製造で栄え、今でもその姿を残しています。日没前の工場夕景は絶景です。

築地海岸



「軍艦島の夏」
8月13日の大崎上島の花火は契島の後方に上がります。

忠海町東町
(二窓港の駐車場から撮影)



「二窓呉線カーブ」
呉線がメディアで扱われる際に必ず登場するのが二窓呉線カーブの景観です。架線や線路付近でのドローン撮影は御法度なので一番近い二窓港から撮影してみました。(2014年撮影)

※写真には「撮影場所」と「撮影者のコメント」を記載しています。また、17作品は市ホームページでもご覧いただけます。